

- 問1 アフリカ大陸において、植民地時代に引かれた国境線が、現在の社会にどのような影響を与えているか述べたものとして、適切なものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 民族のまとまりを無視して国境線が引かれたため、独立後に国内で紛争が起こる原因となった | 2. 民族自決の原則に基づき、住民投票によって自分たちで国境線を決定したため、民主的な国家運営が行われている | 3. 古くから栄えた王国の領土をそのまま国境としたため、各国の歴史的な一体性が保たれている | 4. 高い山脈や大きな河川などの自然の地形を基準に国境線が引かれたため、国境争いがほとんど起こらない |
|---|--|---|--|
-
- 問2 コートジボワールの輸出統計において、カカオ豆が輸出額全体の約28%と最も大きな割合を占めているような経済構造について、その名称と課題を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 工業製品の輸出を主とする加工貿易であり、輸入する原材料の価格高騰によって製品の国際競争力が低下しやすい。 | 2. 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。 | 3. 希少な鉱産資源の輸出のみに依存する資源依存型経済であり、資源が枯渇すると将来的に経済が立ち行かなくなる。 | 4. 国内の消費を自国の生産でまかなう自給自足経済であり、国際社会の経済変動による影響をほとんど受けない。 |
|---|---|---|---|
-
- 問3 アフリカ北部に位置し、国の輸出総額の大部分を原油や天然ガスといった特定のエネルギー資源が占めている国として、最も適切な名称を選びなさい。 (2017年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|-------------|--------|
| 1. エジプト | 2. アルジェリア | 3. 南アフリカ共和国 | 4. ケニア |
|---------|-----------|-------------|--------|
-
- 問4 2015年の統計において、世界のダイヤモンド生産量の約33%を占めるロシアに次ぎ、世界第2位（約16%）の生産量を誇るアフリカ南部の国はどこですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|---------|---------|
| 1. 南アフリカ共和国 | 2. コンゴ民主共和国 | 3. ボツワナ | 4. ブラジル |
|-------------|-------------|---------|---------|
-
- 問5 南アフリカ共和国の社会的な特徴について述べた文として、宗教的・歴史的な背景から判断して最も適切なものを、次のうちから選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 伝統的な宗教を守り続けている人々が圧倒的に多く、キリスト教徒が占める割合は人口の5割を下回っている。 | 2. アラブとの交易が盛んだった歴史から、北アフリカ諸国と同様にイスラム教徒が人口の大部分を占めている。 | 3. オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。 | 4. インドからの移民が多く流入したため、キリスト教よりもヒンドゥー教を信仰する層の方が人口比で上回っている。 |
|---|--|--|---|
-
- 問6 アフリカの産業構造の変化や、地域統合の動きについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. アフリカ諸国が結成したAUは、政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や発展を自らの手で進めることを目指している。 | 2. かつての宗主国との関係を断絶するため、EUのような広域経済圏には参加せず、一国主義による経済開発を継続している。 | 3. APECに加盟することで、アフリカ大陸全体で関税を撤廃し、北米諸国との自由貿易を最優先で進める方針をとっている。 | 4. モノカルチャー経済から脱却するため、すべての国が共通通貨を導入し、工業製品の輸出額が一次産品を上回るようになった。 |
|--|---|---|--|
-
- 問7 アフリカ西部のギニア湾に面するコートジボワールでは、国の輸出額の多くをカカオ豆などの特定の農産物に依存しています。このように、少数の特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済構造を何といいますか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|---------------|--------------|
| 1. 輸入置換型工業 | 2. 持続可能な経済 | 3. プランテーション農業 | 4. モノカルチャー経済 |
|------------|------------|---------------|--------------|
-
- 問8 アフリカの国々の中には、コートジボワールの輸出額の約28%をカカオ豆が占めたり、ナイジェリアの輸出額の約82%を原油が占めたりするように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に経済を依存している国が多くあります。このような経済構造を何といいますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------------|---------|---------|
| 1. 加工貿易 | 2. モノカルチャー経済 | 3. 保護貿易 | 4. 自由貿易 |
|---------|--------------|---------|---------|
-
- 問9 アフリカ州において、人口増加が続く中で栄養不足人口の割合が高い水準で推移している背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 主食となる作物の生産量は人口増加を上回っているが、他州への輸出を優先させて国際条約が結ばれているため、国内に食料が流通しないため。 | 2. 急速な工業化の進展により、農村部から都市部へ人口が完全に移動したことで、農地がすべて工業団地や住宅地に転用されたため。 | 3. 特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造が残っており、自国向けの食料生産や確保が不安定になりやすいため。 | 4. アフリカ全土で出生率が急速に低下しており、将来の食料需要が減ることを見越して、各国政府が意図的に食料生産量を制限しているため。 |
|--|--|--|--|
-
- 問10 世界の海洋の分布と特徴について述べた次の文のうち、大西洋の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|------------------------------------|
| 1. アフリカ大陸の西側に位置し、アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカの各大陸に囲まれている海洋である。 | 2. アフリカ大陸の東側に位置し、アジアとの交易において重要な役割を果たしている海洋である。 | 3. アフリカ大陸とヨーロッパ大陸の間に位置する、陸地に囲まれた内海である。 | 4. 日本列島の東側に広がり、世界で最も大きな面積を持つ海洋である。 |
|---|--|--|------------------------------------|
-
- 問11 アフリカ大陸北東部のエジプト周辺の地図を確認すると、西部のリビアとの境界や南部のスーダンとの境界が、複雑な地形を無視した真っすぐな線で描かれています。このような国境線の特徴を説明した用語として、適切なものはどれですか。 (2026年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 海岸線の形に合わせて引かれた、入り組んだ国境 | 2. 高い山脈の尾根をつないで設定された、自然国境 | 3. 大きな河川の中央を境界とした、地形的な国境 | 4. 経線や緯度を利用した、人為的・数理的な国境 |
|---------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
-
- 問12 アフリカ大陸の地中海沿岸、ギニア湾沿い、東アフリカの赤道付近、南アフリカの4地点のうち、東アフリカの赤道付近で見られる、雨季と乾季がはっきりと分かれる気候帯の自然環境と、その特徴を生かした産業について述べたものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 一年中雨が多く、密林が広がる熱帯雨林気候であり、木材の輸出が盛んである。 | 2. 冬に一定の降雨がある地中海性気候であり、オリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んである。 | 3. 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。 | 4. 一年を通じて降水量が極端に少ない砂漠気候であり、オアシスでの農業や鉱産資源の採掘が中心である。 |
|---|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 民族のまとまりを無視して国境線が引かれたため、独立後に国内で紛争が起こる原因となった	ヨーロッパ諸国による植民地支配の過程で引かれた国境線は、言語や宗教、生活習慣が異なる民族を強引に一つの国家としてまとめたり、逆に一つの民族を分断したりしました。1960年の「アフリカの年」を中心に多くの国が独立を果たしましたが、この人為的な国境線が維持されたため、国内での主導権争いや民族対立が激化し、内戦などの深刻な社会問題を引き起こす要因となりました。
問2	答え 2 特定の農産物の輸出に依存するモノカルチャー経済であり、天候や国際価格の変動が国の経済に大きな影響を及ぼしやすい。	アフリカ諸国に多く見られる、特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼る経済をモノカルチャー経済と呼びます。コートジボワールではカカオ豆への依存度が高いため、生産量が天候に左右されたり、世界市場での取引価格が下落したりすると、国家の収入が不安定になるというリスクを抱えています。これに対し、先進工業国のように製品を輸出する構造や、国内ですべてを補う自給自足経済は、現在のコートジボワールの統計的特徴とは異なります。
問3	答え 2 アルジェリア	アフリカ大陸北部に位置するアルジェリアは、サハラ砂漠から産出される豊富な原油や天然ガスの輸出に経済を大きく依存しています。輸出額全体に占めるこれらのエネルギー資源の割合が極めて高く、世界の資源価格の変動が国内経済に直接的な影響を及ぼしやすいという特徴があります。
問4	答え 3 ボツワナ	アフリカ大陸南部に位置するボツワナは、鉱業が経済の柱となっており、特にダイヤモンドは世界有数の生産量を誇ります。統計データではロシアが首位ですが、ボツワナも世界の約6分の1を占める重要な生産国です。南アフリカ共和国やコンゴ民主共和国も鉱産資源が豊富ですが、この統計における第2位のシェアはボツワナの特徴です。
問5	答え 3 オランダやイギリスといったヨーロッパ諸国による植民地支配などの歴史的背景により、人口の過半数がキリスト教徒である。	南アフリカ共和国の宗教構成は、プロテスタント（36.6%）やカトリック（7.1%）などを合わせると、キリスト教徒が人口の約8割に達します。これは大航海時代以降のオランダやイギリスによる入植、および宣教師による活動が強く影響した結果です。アフリカ全土で見ると、北部はイスラム教、南部はキリスト教の傾向が強いという地理的特徴を理解しておくことが重要です。
問6	答え 1 アフリカ諸国が結成したAUは、政治的・経済的な統合を強め、地域内の紛争解決や発展を自らの手で進めることを目指している。	アフリカ連合（AU）は、アフリカ諸国がかつての植民地支配の影響や、特定の産品に頼る経済構造（モノカルチャー経済）、そして頻発する紛争といった課題を解決するために結成されました。他地域の勢力に依存するのではなく、アフリカ自らの手で平和の構築や経済成長を促進する「地域統合」の枠組みであることが大きな特徴です。共通通貨などの構想はありますが、現時点で全加盟国への導入は実現しておらず、課題も多く残っています。
問7	答え 4 モノカルチャー経済	アフリカの多くの国々では、かつての植民地支配の影響により、特定の農産物や鉱産資源を輸出用に生産する仕組みが残されました。この構造は、国際価格の変動が国の経済に直接大きな影響を与えるという課題を抱えています。
問8	答え 2 モノカルチャー経済	特定の農産物や鉱産資源といった、わずかな種類の一次産品の輸出に国の経済が依存している状態を指します。この構造では、国際価格の変動や天候不順による不作が、国の経済全体に深刻な影響を及ぼしやすいため、経済の多角化が課題となっています。
問9	答え 3 特定の農産物や鉱産資源の輸出に頼るモノカルチャー経済の構造が残り、自国向けの食料生産や確保が不安定になりやすいため。	アフリカの多くの国では、植民地時代からの名残で特定の農産物（コーヒー、カカオなど）や資源の輸出に依存するモノカルチャー経済の傾向があります。この構造は国際価格の変動に弱く、自給用の食料生産が後回しにされやすいため、急激な人口増加に食料供給が追いつかず、栄養不足人口の割合が高止まりする一因となっています。
問10	答え 1 アフリカ大陸の西側に位置し、アフリカ・ヨーロッパ・南北アメリカの各大陸に囲まれている海洋である。	大西洋はアフリカ大陸の西側に位置する広大な海洋で、対岸には南北アメリカ大陸があり、北東方向にはヨーロッパ大陸が位置しています。アフリカ大陸の東側にあるのはインド洋、北側にあるのは地中海であり、世界最大の面積を持つのは太平洋です。地理的な位置関係を把握する際は、隣接する大陸との位置関係が重要な指標となります。
問11	答え 4 経線や緯度を利用した、人為的・数理的な国境	山脈、河川、湖などの自然の地形を利用した国境を「自然国境」と呼ぶのに対し、経緯線などを利用した国境は「数理的国境」と呼ばれます。エジプト周辺のような砂漠地帯では、目印となる自然地形が乏しいこともあり、地図上の数値を基準とした直線的な国境が多く採用されています。これは人間が意図的に引いた「人為的な境界」の代表例です。
問12	答え 3 雨季と乾季の影響でサバナ（草原）が広がり、多くの野生動物が生息しており、サファリなどの観光資源として活用されている。	アフリカ東部の赤道付近では、熱帯の中でも雨季と乾季が明瞭に分かれるサバナ気候が広がっています。この気候下では樹木がまばらな草原（サバナ）が形成され、シマウマやライオンなどの多様な野生動物の生態系が維持されています。この豊かな自然環境は、野生動物を車で観察する「サファリ」などの観光業を支える重要な資源となっており、アフリカ諸国の貴重な外貨獲得手段となっています。